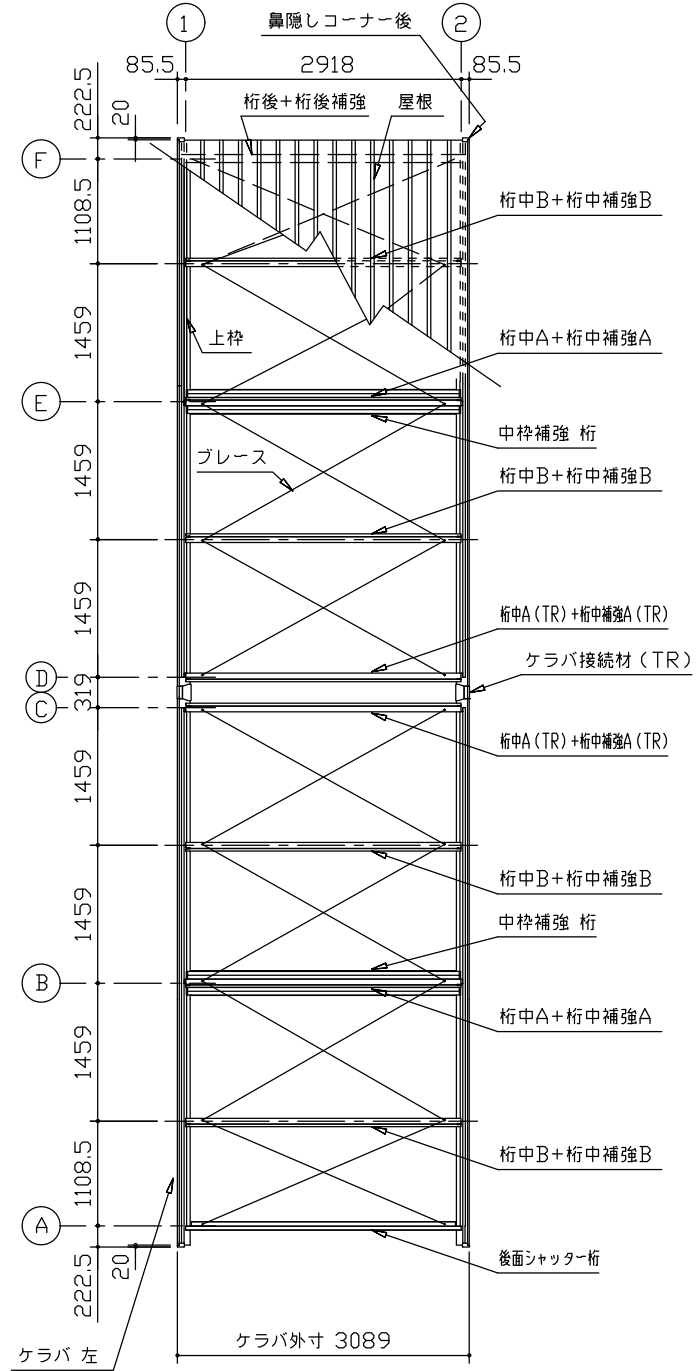


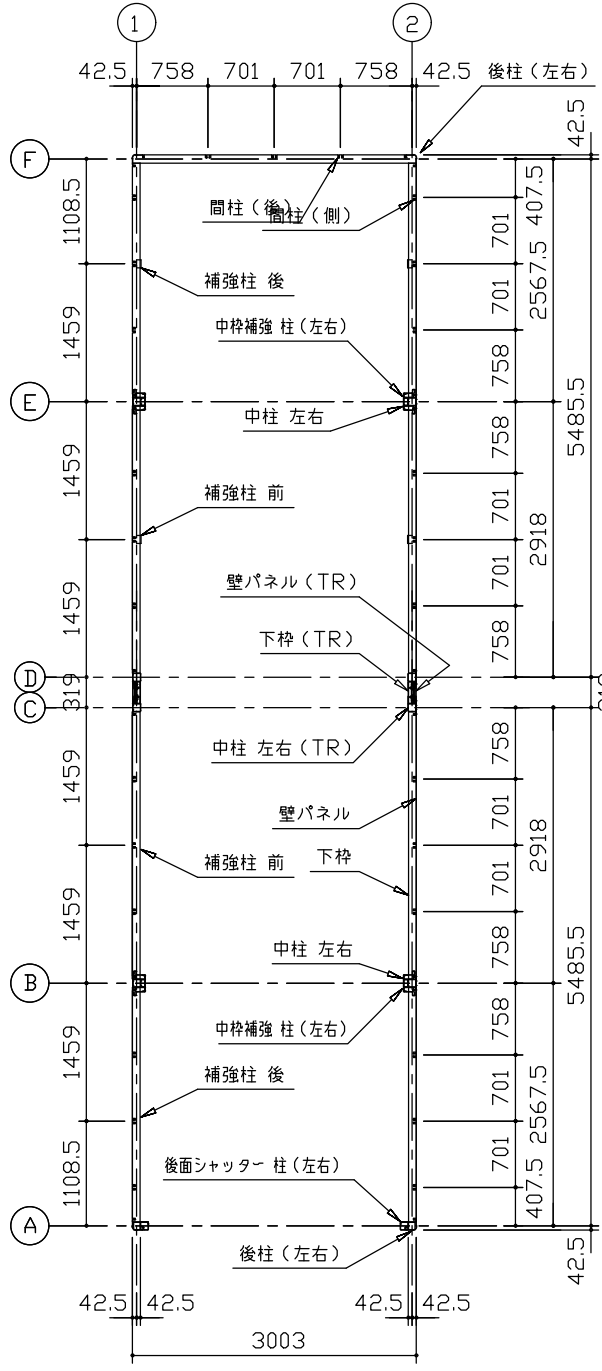
VGCU-305555H型 単棟

建築面積	32.94㎡（9.98坪）	（間口柱芯寸法）×（奥行柱芯寸法）
------	---------------	-------------------

構造耐力上主要な部分の部材					
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料	有効細長比	
後 柱	□-115 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0	
後面シャッター柱	□-85 × 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	54.8	
中 柱 左右	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6	
中 柱 左右 (TR)	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	79.5	
補 強 柱	□-85 × 44	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	134.7	
後面シャッター桁	∟-335.5 × 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 中	∟-181.5 × 69.5	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 中 補 強	∟-180 × 48	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 中 (TR)	∟-181.5 × 69.5	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁中補強 (TR)	∟-180 × 48	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 後	∟-155 × 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC		
桁 後 補 強	∟-138.5 × 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
中枠補強 柱左右	∟-260 × 121	2.3mm+2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	51.2	
中枠補強 桁	∟-260 × 185	2.3mm+1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	50.3	
中枠補強 三角プレート	∟-400 × 400	4.5mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		
壁パネル	〜-25 × 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC		
ブレース	7.0φ		JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		
ターンバックル		7.0φ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM		
アンカープレート		6.0mm 9.0mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		



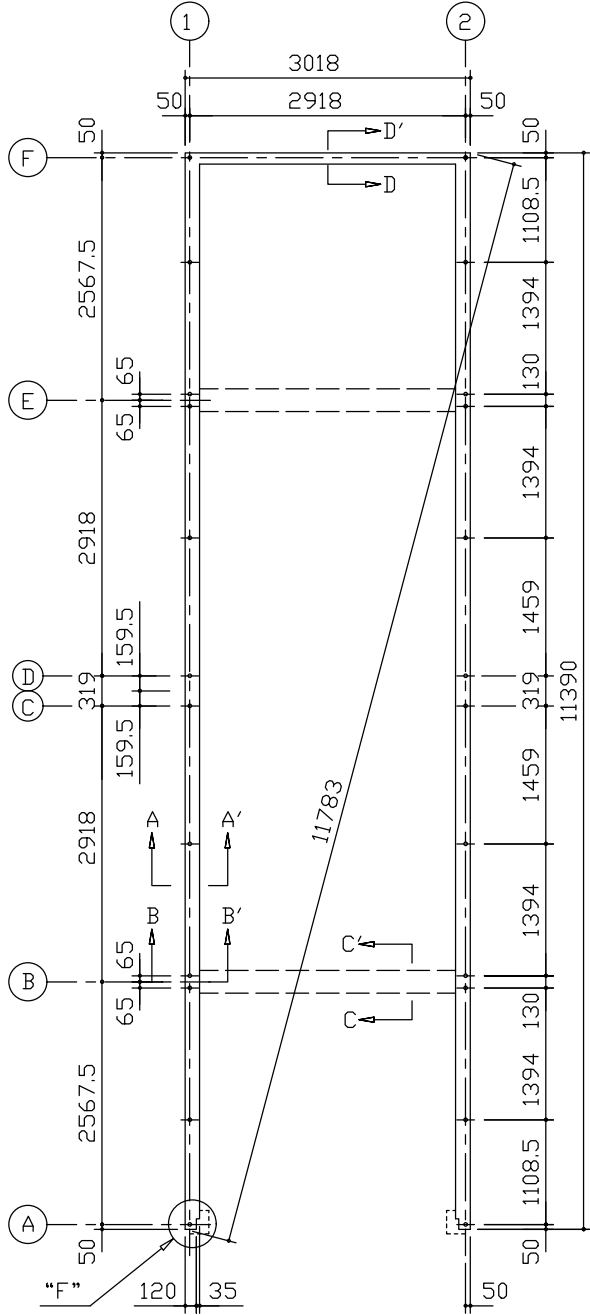
小屋伏図 (S=1/80)



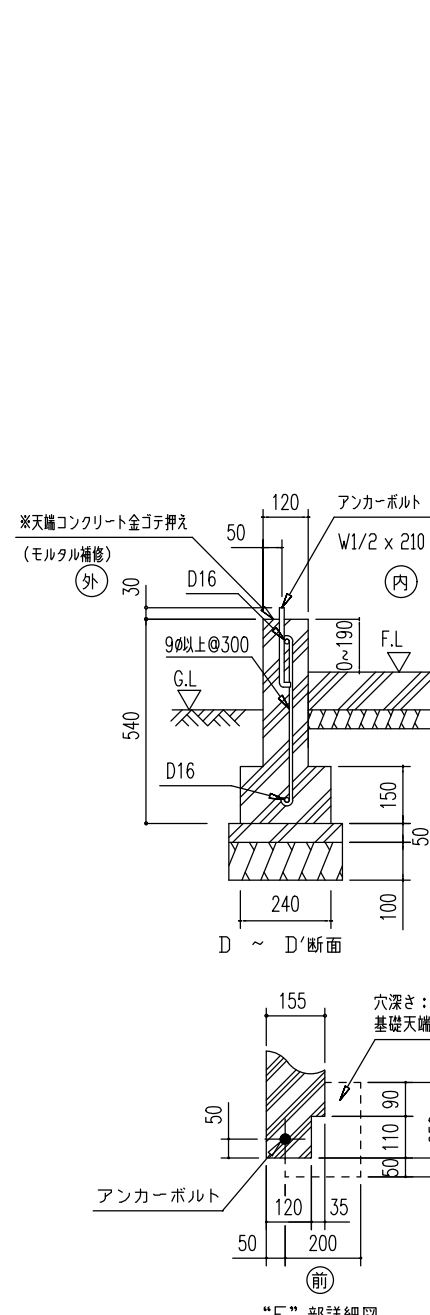
平面図 (S=1/80)

構造耐力上主要な部分以外の部材

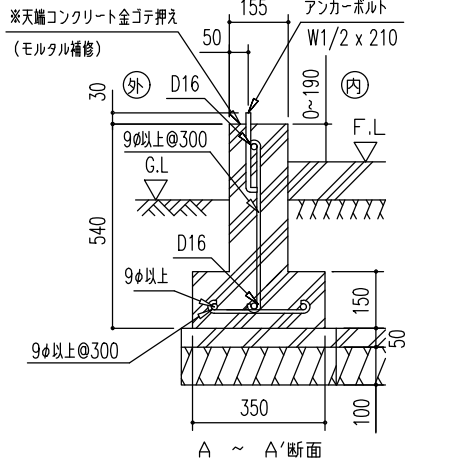
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料
上 枠	∟-430 × 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下 枠	∟-81 × 64	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー	∟-26 × 145	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間 柱	∟-31 × 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
屋 根	∟-88 × 600	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	∟-14.5 × 71	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	∟-122 × 48	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)
ケ ラ バ	∟-130 × 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)



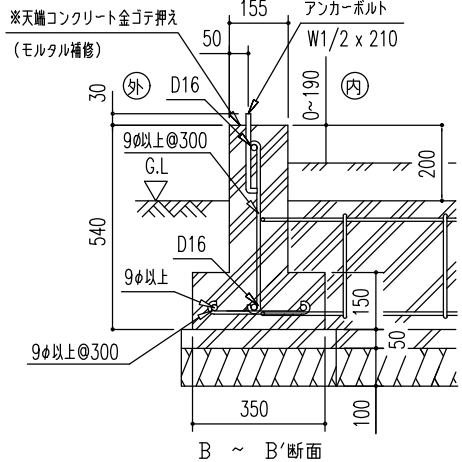
布基礎伏図 (S=1/80)



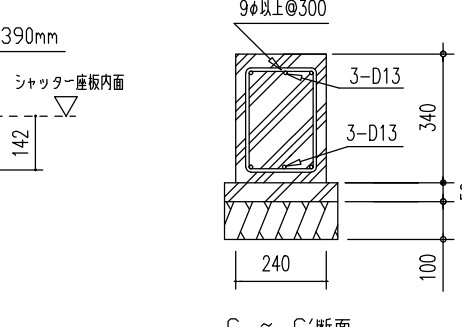
“F”部詳細図 (S=1/20)



A ~ A'断面



B ~ B'断面



C ~ C'断面

・布基礎断面図 縮尺=1/20

(地耐力 50kN/㎡以上,コンクリート設計基準強度 18N/㎡以上)
(基準風速 34m/s , 地表面粗度区分Ⅱ)

<上記条件での参考図です。>

注1)地耐力が 50kN/㎡ 未満の場合は、地耐力に応じた底盤幅に変更して下さい。

注2)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注3)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

アンカーボルトの止結は、ダブルナット等の戻り止めを施す事。

名 称	ヨドガレージ ラヴィージュⅢ	株式会社 ヨドコウ
機種名	VGCU-305555H 型 (単棟)	